

DAIFUKU

Automation that Inspires

株式会社ダイフク <6383>

2023年3月期 第1四半期

(2022年4月1日 ~ 2022年6月30日)

決算説明資料

2022年8月8日



業績ハイライト p. 2

業績見通し p. 15

トピックス p. 17

目次へ

業績ハイライト



（億円）

	2022/3期Q1	2023/3期Q1	対前年 増減額	対前年 増減率
受注高	1,384	2,106	+722	+52.2%
売上高	1,202	1,302	+99	+8.3%
営業利益	105	102	▲2	▲2.3%
経常利益	108	105	▲3	▲2.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	77	58	▲18	▲24.5%
包括利益	136	126	▲10	▲7.4%
1株当たり四半期純利益	61.32円	46.30円	▲15.02円	

- ✓ 四半期ベースでは過去最高を更新。
- ✓ 豊富な前期末受注残高をベースに堅調に推移。
- ✓ 原材料費・人件費等の高騰が影響。
- ✓ 特別損失として過年度付加価値税等を計上した影響。

(億円)

(参考) 為替換算差
売上高：+52億円



(億円)

	受注高 (外部顧客からの受注高)			売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半期純利益)		
	2022/3期 Q1	2023/3期 Q1	増減額	2022/3期 Q1	2023/3期 Q1	増減額	2022/3期 Q1	2023/3期 Q1	増減額
ダイフク	568	997	+429	560	587	+27	62	52	▲9
コンテック	47	52	+5	34	36	+1	5	2	▲2
DNAHC _{※1}	305	400	+95	309	351	+41	13	18	+4
CFI _{※2}	91	211	+119	101	70	▲31	9	3	▲5
その他	371	444	+72	201	257	+56	▲5	8	+13
連結調整等	-	-	-	▲5	▲1	+4	▲7	▲26	▲18
合計 (調整後)	1,384	2,106	+722	1,202	1,302	+99	77	58	▲18

✓ **ダイフク** :
半導体・液晶生産ライン向けが大きく伸長。

✓ **DNAHC** :
受注は半導体生産ライン向け、自動車生産ライン向け、空港向けが伸長。
売上は前期末受注残高をベースに順調に推移。

✓ **CFI** :
受注は半導体メーカーの旺盛な投資が継続。
売上は部材の入荷遅れが影響。

※1 **DNAHC** = Daifuku North America Holding Company

※2 **CFI** = Clean Factomation, Inc.

連結貸借対照表

(億円)

	2022年3月末	2022年6月末	増減額
流動資産	3,813	3,937	+124
現金及び預金	1,187	1,212	+24
売上債権	2,089	2,088	▲0
棚卸資産	412	507	+95
その他	123	128	+4
固定資産	1,020	1,095	+75
有形固定資産	552	600	+48
無形固定資産	107	106	▲0
のれん	39	40	+0
その他	67	66	▲1
投資その他の資産	360	387	+27
資産合計	4,833	5,033	+200

	2022年3月末	2022年6月末	増減額
流動負債	1,736	1,875	+139
仕入債務	761	765	+4
短期借入金	224	203	▲20
その他	750	906	+155
固定負債	176	193	+17
長期借入金	39	38	▲1
その他	137	155	+18
負債合計	1,912	2,069	+156
株主資本	2,792	2,778	▲13
資本金	318	318	-
利益剰余金	2,276	2,265	▲11
その他	197	194	▲2
その他の包括利益累計額	115	182	+67
非支配株主持分	12	2	▲10
純資産合計	2,920	2,964	+43
負債純資産合計	4,833	5,033	+200

- ✓ 総資産：200億円増
(主な要因)
増加：棚卸資産 95億円
有形固定資産 48億円
- ✓ 負債：156億円増
(主な要因)
増加：契約負債 117億円
- ✓ 純資産：43億円増
(主な要因)
増加：為替換算調整勘定 73億円

(億円)

	2022/3期Q1	2023/3期Q1	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	281	109	▲171
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲18	▲28	▲10
フリー・キャッシュ・フロー	263	80	▲182
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲116	▲98	+17
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	42	+8
現金及び現金同等物の増減額	180	24	▲155
現金及び現金同等物の期首残高	940	1,186	+245
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	2	-	▲2
現金及び現金同等物の期末残高	1,123	1,211	+87

✓ 営業CF : 109億円収入超過

(主な要因)

棚卸資産の増加	▲84億円
税金等調整前四半期純利益	84億円
契約負債の増加	97億円

✓ 投資CF : 28億円支出超過

(主な要因)

固定資産の取得による支出	▲29億円
--------------	--------------

✓ 財務CF : 98億円支出超過

(主な要因)

配当金の支払額	▲69億円
短期借入金の返済	▲18億円

仕向地別受注高・売上高

(億円)

地域	国名	受注高				増減額	売上高				増減額
		2022/3期Q1		2023/3期Q1			2022/3期Q1		2023/3期Q1		
		受注高	構成比	受注高	構成比		売上高	構成比	売上高	構成比	
日本		526	38.1%	782	37.0%	+256	427	35.4%	479	36.8%	+51
海外		857	61.9%	1,324	63.0%	+466	780	64.6%	824	63.2%	+44
	北米	279	20.2%	357	17.0%	+77	297	24.6%	345	26.5%	+48
	アジア	454	32.8%	887	42.2%	+433	407	33.8%	403	31.0%	▲3
	中国	117	8.5%	239	11.4%	+122	118	9.8%	142	10.9%	+23
	韓国	146	10.6%	247	11.7%	+100	142	11.8%	109	8.4%	▲32
	台湾	161	11.6%	291	13.9%	+130	121	10.1%	123	9.5%	+2
	その他	29	2.1%	108	5.2%	+79	25	2.1%	28	2.2%	+2
	欧州	63	4.6%	41	2.0%	▲22	42	3.6%	40	3.1%	▲2
	中南米	15	1.1%	14	0.7%	▲0	11	1.0%	5	0.4%	▲6
	その他	44	3.2%	22	1.1%	▲22	20	1.6%	29	2.2%	+8
小計		-	-	-	-	-	1,207	100.0%	1,303	100.0%	+95
連結調整等		-	-	-	-	-	▲5	-	▲1	-	+4
合計		1,384	100.0%	2,106	100.0%	+722	1,202	-	1,302	-	+99

✓ 日本
受注は一般製造業・流通業向けと半導体生産ライン向けが好調。
売上は一般製造業・流通業向けがけん引。

✓ 北米
空港向けと一般製造業・流通業向けが順調。

✓ アジア
半導体生産ライン向けが大きく伸長。

(億円)

業種	受注高					売上高				
	2022/3期Q1		2023/3期Q1		増減額	2022/3期Q1		2023/3期Q1		増減額
	受注高	構成比	受注高	構成比		売上高	構成比	売上高	構成比	
自動車及び自動車部品	153	11.1%	180	8.6%	+26	137	11.4%	115	8.8%	▲22
エレクトロニクス	449	32.5%	984	46.7%	+535	400	33.2%	432	33.2%	+31
商業及び小売業	401	29.0%	503	23.9%	+101	372	30.8%	416	32.0%	+43
運輸・倉庫	125	9.1%	54	2.6%	▲71	60	5.0%	82	6.3%	+22
機械	15	1.1%	42	2.0%	+26	20	1.7%	29	2.3%	+8
化学・薬品	43	3.2%	114	5.5%	+71	39	3.3%	42	3.2%	+2
食品	48	3.5%	31	1.5%	▲16	30	2.6%	31	2.4%	+0
鉄鋼・非鉄金属	16	1.2%	15	0.8%	▲1	5	0.4%	7	0.6%	+1
精密機器・印刷・事務機	11	0.8%	24	1.2%	+12	15	1.3%	11	0.9%	▲4
空港	77	5.6%	109	5.2%	+31	95	7.9%	91	7.0%	▲4
その他	39	2.9%	45	2.0%	+5	28	2.4%	43	3.3%	+14
小計	-	-	-	-	-	1,207	100.0%	1,303	100.0%	+95
連結調整等	-	-	-	-	-	▲5	-	▲1	-	+4
合計	1,384	100.0%	2,106	100.0%	+722	1,202	-	1,302	-	+99

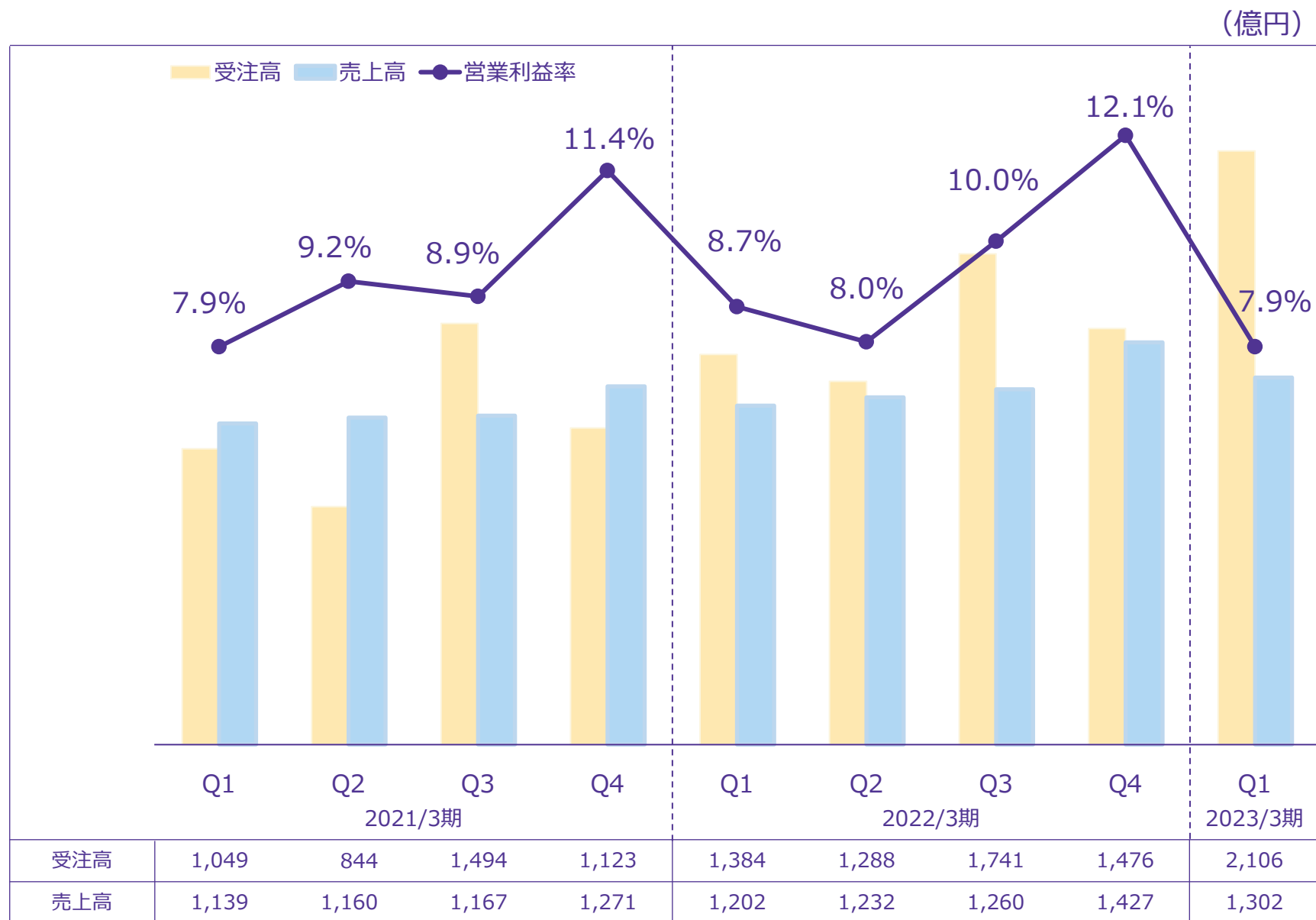
✓ エレクトロニクス

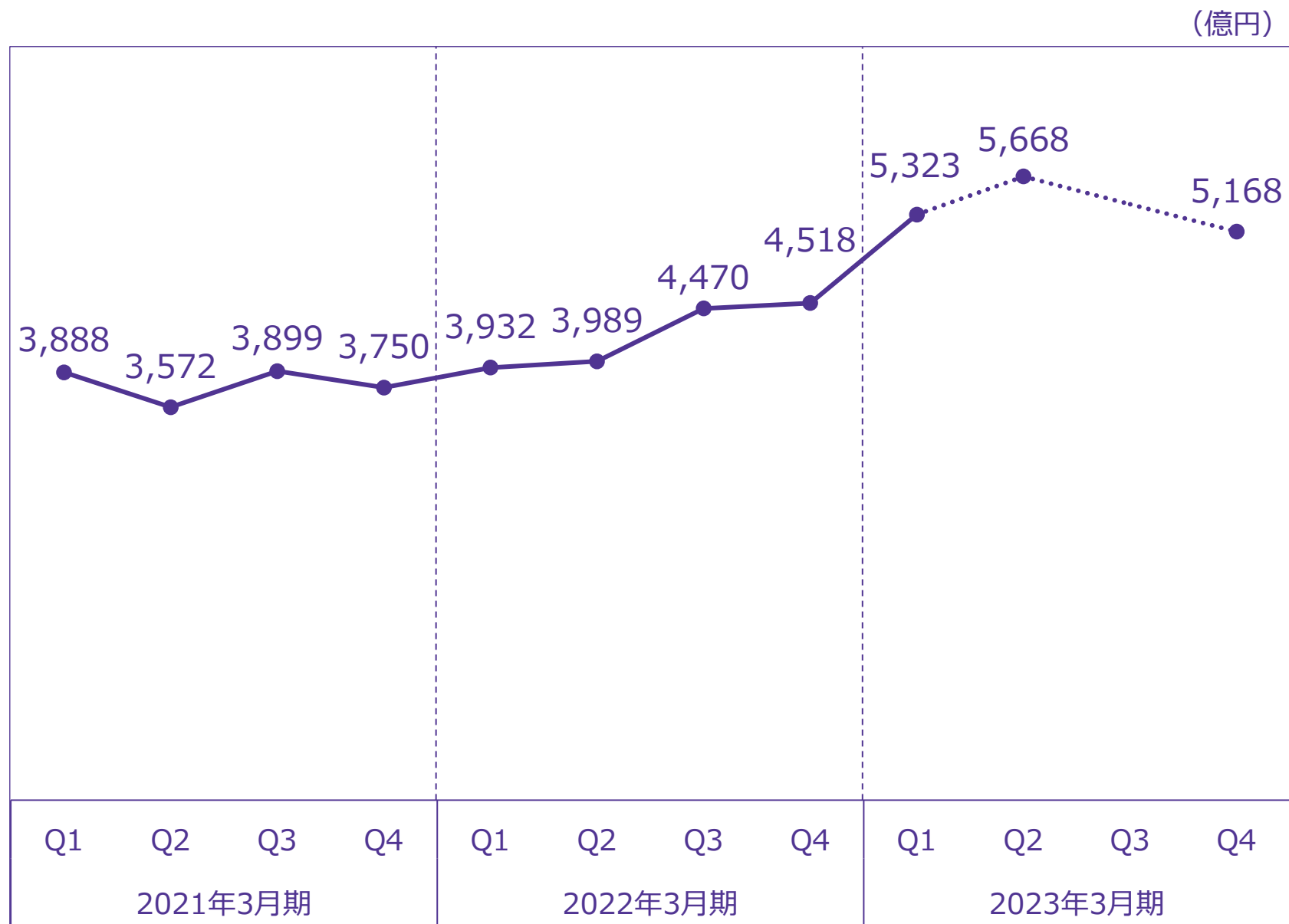
受注は旺盛な半導体設備投資需要が継続。

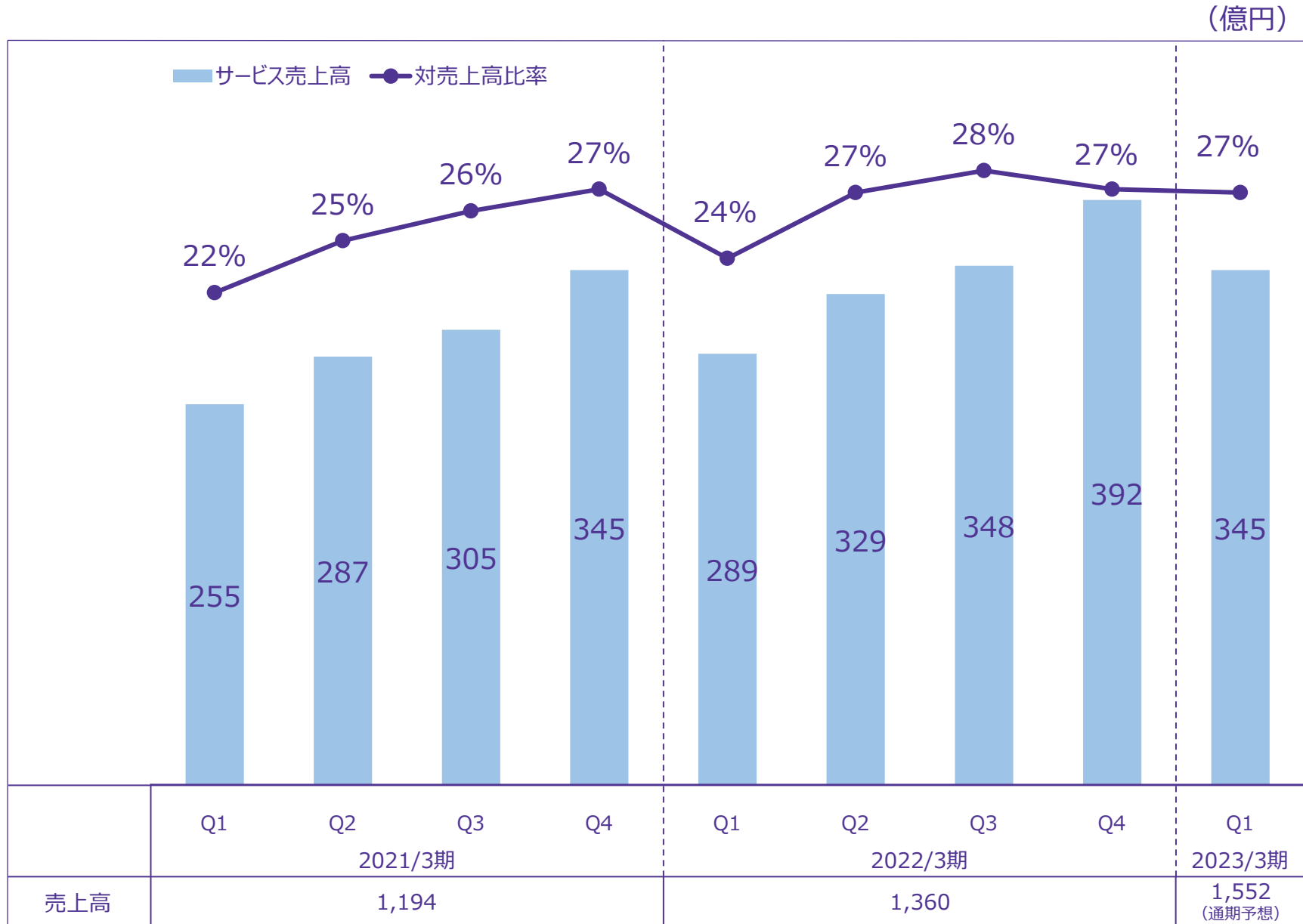
売上は半導体向けがけん引。

✓ 商業及び小売業

受注、売上ともに日本のeコマース関連がけん引。







業種別受注高 四半期推移

(億円)

業種	2021/3期				2022/3期				2023/3期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1 (a)	Q2	Q3	Q4	Q1 (b)	構成比	前年同期比 増減額 (b-a)
自動車及び 自動車部品	151	88	111	139	153	170	130	120	180	8.6%	+26
エレクトロニクス	313	308	348	325	449	416	753	715	984	46.7%	+535
商業及び小売業	277	186	577	322	401	435	473	259	503	23.9%	+101
運輸・倉庫	63	54	29	86	125	42	87	50	54	2.6%	▲71
機械	24	9	22	63	15	39	8	16	42	2.0%	+26
化学・薬品	32	31	36	39	43	58	53	66	114	5.5%	+71
食品	25	77	38	31	48	22	21	70	31	1.5%	▲16
鉄鋼・非鉄金属	12	9	8	7	16	9	9	16	15	0.8%	▲1
精密機器・ 印刷・事務機	12	18	12	17	11	17	12	13	24	1.2%	+12
空港	105	29	269	56	77	17	160	76	109	5.2%	+31
その他	31	30	39	31	39	58	32	70	45	2.0%	+5
合計	1,049	844	1,494	1,123	1,384	1,288	1,741	1,476	2,106	100.0%	+722

業種別売上高 四半期推移

DAIFUKU

14

(億円)

業種	2021/3期				2022/3期				2023/3期		
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1 (a)	Q2	Q3	Q4	Q1 (b)	構成比	前年同期比 増減額 (b-a)
自動車及び 自動車部品	184	207	215	193	137	139	150	162	115	8.8%	▲22
エレクトロニクス	333	310	342	383	400	319	357	436	432	33.2%	+31
商業及び小売業	255	323	262	313	372	409	341	427	416	32.0%	+43
運輸・倉庫	55	49	61	68	60	78	90	99	82	6.3%	+22
機械	39	26	24	22	20	24	31	38	29	2.3%	+8
化学・薬品	43	46	47	45	39	38	40	58	42	3.2%	+2
食品	62	48	33	33	30	65	47	57	31	2.4%	+0
鉄鋼・非鉄金属	7	10	12	14	5	9	8	12	7	0.6%	+1
精密機器・ 印刷・事務機	19	21	25	20	15	14	14	17	11	0.9%	▲4
空港	104	85	105	116	95	99	142	100	91	7.0%	▲4
その他	32	30	37	58	28	33	40	33	43	3.3%	+14
小計	1,139	1,160	1,167	1,271	1,207	1,232	1,263	1,444	1,303	100.0%	+95
連結調整等	-	-	-	-	▲5	▲0	▲3	▲16	▲1	-	+4
合計	1,139	1,160	1,167	1,271	1,202	1,232	1,260	1,427	1,302	-	+99

目次へ

業績見通し



2023年3月期 業績予想 (連結)

DAIFUKU

16

(億円)

	2022/3期 上期 (a)	2023/3期 上期予想				2022/3期 通期 (d)	2023/3期 通期予想			
		5/13 公表 (b)	8/8 修正公表 (c)	増減額 (c-b)	対前年 増減率 ((c-a)/a)		5/13 公表 (e)	8/8 修正公表 (f)	増減額 (f-e)	対前年 増減率 ((f-d)/d)
受注高	2,672	3,800	3,900	+100	+45.9%	5,890	6,000	6,300	+300	+6.9%
売上高	2,434	2,750	2,750	-	+13.0%	5,122	5,650	5,650	-	+10.3%
営業利益	203	275	240	▲35	+18.1%	502	565	565	-	+12.4%
経常利益	205	280	250	▲30	+21.7%	512	575	575	-	+12.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	139	185	170	▲15	+22.1%	358	396	396	-	+10.4%
1株当たり当期純利益	110.46円	146.81円	134.90円	▲11.91円	-	284.71円	314.24円	314.24円	-	-

目次へ

トピックス



当社滋賀事業所内にある世界最大級のマテリアルハンドリング・ロジスティクスの体験型総合展示場「日に新たな館」が2022年6月にリニューアルオープンしました。当社の先進技術・システムの優位性を体験いただけます。

リニューアルのポイント

自社で開発・製造した最新のマテリアルハンドリングシステム・機器54種を新たに展示。

専任スタッフによる展示機器の説明だけでなく、大型ディスプレイで、納入事例や現場での活用方法などを紹介。

詳細：日に新たな館サイト www.daifuku.com/jp/showroom/hiniaratakan



ダイフクの最先端がここにある。 マテハン総合展示場 日に新たな館

DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与える要素は、これらに限定されるものではありません。